

2020 年度「就職に関する卒業生アンケート」の集計結果(抜粋)

広島文教大学では、教育環境改善のため、卒業生を対象にアンケートを実施しています。

I 概要

1. 項目

- ① 卒業後の就職等の状況把握
- ② 在学中に受けたキャリア教育や就職活動に対する評価
- ③ 現在の仕事に必要とされている能力の把握

2. 実施期間 2021 年 2 月 16 日～2021 年 3 月 26 日

3. 実施方法 郵送および WEB

4. 対象

- ・2020 年 3 月卒業生(依頼数:253 人, 回答数: 67 人, 回収率:26.5%)
- ・2018 年 3 月卒業生(依頼数:305 人, 回答数: 61 人, 回収率:20.0%)
- 計 (依頼数:558 人, 回答数:128 人, 回収率:22.9%)

卒業学科	回答者数(人)	%
初等教育学科	57	44.5%
人間福祉学科	24	18.8%
心理学科	12	9.4%
人間栄養学科	23	18.0%
グローバルコミュニケーション学科	12	9.4%
合 計	128	100%

II 集計結果 ※2020 年 3 月及び 2018 年 3 月の卒業生の合計数

1. 現在の職業(業種)

業種	回答者数(人)	%
教育・学習支援業	33	27.3%
医療・福祉	32	26.4%
幼稚園・保育所	24	19.8%
サービス業	8	6.6%
卸売・小売業	6	5.0%
製造業	5	4.1%
金融・保険業	2	1.7%
飲食業・宿泊業	0	0.0%
その他	11	9.1%
合計	128	100%

※その他業種:建設業、運輸業、県職員等

2. 仕事をするうえで必要と感じる力について

- (選択肢) ・主体性発信力 ・働きかけ力 ・傾聴力 ・実行力 ・柔軟力 ・課題発見力
・状況把握力 ・計画力 ・規律性 ・創造力 ・ストレスコントロール力

■仕事や職場で求められていると感じている力 TOP3

※選択肢より3つ選択

- ①主体性 (物事に進んで取り組む) [選択率: 15.5%]
- ②柔軟性 (意見の違いや立場の違いを理解する) [選択率: 12.4%]
- ③発信力 (自分の意見を分かりやすく伝える) [選択率: 11.9%]

■大学在学中に身につけることが「できた・何とかできた」と思う力 TOP 3

- ① 規律性 (社会のルールや人との約束を守る力) [96.1%]
- ② 実行力 (自分の意見をわかりやすく伝える) [95.3%]
- ③ 傾聴力 (相手の意見を丁寧に聴く力) [94.5%]

■大学卒業時まで身につけることが「どうしてもできなかった」と思う力 TOP3

- ① 創造力 (新しい価値を生み出す力) [37.0%]
- ② 働きかけ力 (他人に働きかけ巻き込む力) [25.2%]
- ③ 発信力 (自分の意見を分かりやすく伝える) [21.3%]

3. 卒業後の社会生活において有意義だったと感じる、大学時代の授業や活動 TOP3

(選択肢) ※選択肢より3つ選択

- ・アルバイト ・実習・インターンシップ ・学業全般 ・旅行 ・ボランティア
・サークルや部活動 ・親元を離れた一人暮らし ・卒業研究としての研究室
・ゼミ活動 ・海外留学 ・就職活動 ・その他

- ① アルバイト [23.9%]
- ② 実習・インターンシップ [15.3%]
- ③ 学業全般 [10.7%] ③ 旅行 [10.7%] ③ ボランティア [10.7%]